

主な機能一覧

ベーステクノロジー

Parasolidモデリングカーネル	●	●	●
高速な描画テクノロジー (vGM)	●	●	●
Cineware R21レンダリングエンジン	●	●	●

2D/3D基本機能

線と面の2D汎用図面編集機能	●	●	●
図形への透過/影表現	●	●	●
2D/3D対応の文字、寸法作図機能	●	●	●
スナップルーペ・X線選択モード機能	●	●	●
スマートオプションディスプレイとクイック検索	●	●	●
イメージのクランプ/圧縮機能	●	●	●
データベース/ワークシート機能	●	●	●
シートレイヤ・ビューポート機能	●	●	●
デザインレイヤ・ビューポート機能	●	●	●
オーガナイザ (図面構造の集中管理)	●	●	●
リソースマネージャ (リソースの総合管理)	●	●	●
名前の一括変換	●	●	●
ハイブリッドシンボル/2Dコンポーネント機能	●	●	●
フローティングデータバー	●	●	●
ウインドウタブ/タブパレットの切り替え	●	●	●
2D→3Dへのプッシュ/プルモード	●	●	●
多彩で強力な3Dモデリング/編集機能	●	●	●
クリップキューブ (3Dモデルのリアルタイム切断)	●	●	●
2D/3D対応のワーキングプレーン	●	●	●
クラウド連携・リモート機能	●	●	●
PDF (2D) 取り込み/取り出し	●	●	●
PDF (3D) 取り出し	●	●	●
Excelファイルの取り込み/取り出し	●	●	●
パブリッシュ機能 (DXF/DWG/DWF/Excel)	●	●	●
パブリッシュ機能 (PDF/印刷/イメージ)	●	●	●
3Dレンダリング機能	●	●	●
バックグラウンドレンダリング機能	●	●	●
ビューポートレンダリング機能	●	●	●
ベースのウォークスルーアニメーション	●	●	●
写真と3Dの合成機能 (Camera Match)	●	●	●
イメージエフェクト機能	●	●	●

2D/3D基本機能

豊富なシェーダ機能	●	●	●
パララックス/パン/シャドウキャッチャー	●	●	●
背景テクスチャ/背景放射光/フィジカルスカイ	●	●	●
コースティックスフオン機能	●	●	●
ソフトシャドウアンビエントオクルージョン	●	●	●
Webビュー (VR) 取り出し	●	●	●
パノラマビュー取り出し	●	●	●
Unreal Datasmith取り出し	●	●	●

建築・内装設計機能

マテリアル作成機能	●	●	●
データマネージャ機能	●	●	●
データタグ機能	●	●	●
グリッド線 (通り芯) 作成機能	●	●	●
スペース作成機能 (空間定義)	●	●	●
ストーリー [階層] 管理機能	●	●	●
構造材作図機能	●	●	●
柱/ピラスター作成機能	●	●	●
壁/カーテンウォール作成機能	●	●	●
スラブ/水勾配作成機能	●	●	●
屋根作成機能	●	●	●
壁/スラブ/屋根スタイル (構成要素) 機能	●	●	●
ドア・窓作成機能	●	●	●
階段・手摺/フェンス作成機能	●	●	●
ブラグインオブジェクトスタイル機能	●	●	●
外壁一括採寸機能	●	●	●
詳細図/投影図ビューポート機能	●	●	●
室内展開図ビューポート機能	●	●	●
水平/垂直/断面ビューポート機能	●	●	●
データの可視化機能 (デザインレイヤ/ビューポート)	●	●	●
ビューポートのリアルタイム編集機能	●	●	●
表題欄マネージャ	●	●	●
2D平面の回転機能	●	●	●
統合ビュー機能	●	●	●
プロジェクト共有機能	●	●	●
BIMObjectツール	●	●	●

建築・内装設計機能

DXF/DWG取り込み/取り出し	●	●	●
Revitファイル取り込み/取り出し	●	●	●
IFC取り込み/取り出し/参照	●	●	●
Solibriダイレクト接続	●	●	●

都市計画・ランドスケープデザイン機能

GeoTIFF対応のジオリファレンス機能	●	●	●
オンラインGISデータの利用	●	●	●
地形モデル作成編集機能	●	●	●
地形モデル上の造成機能	●	●	●
ランドスケープエリア作成機能	●	●	●
既存樹木機能	●	●	●
群衆の表現機能	●	●	●
道路・ガードレール作成機能	●	●	●
舗床の作成・位置合わせ	●	●	●
多機能の植栽ツール	●	●	●
植栽イメージ・植栽添景ライブラリ	●	●	●
AutoTURN Online機能	●	●	●

ステージ&ライティング計画機能

座席セクションレイアウト機能	●	●	●
パーテーションポール作成機能	●	●	●
イベント空間計画機能	●	●	●
ステージステップ/スロープ作成機能	●	●	●
柔軟な吊り元作成機能	●	●	●
概略図作成機能	●	●	●
トラス/ヒンジトラス/ホイスト/ブライダル作図機能	●	●	●
照明器具データ・配置機能	●	●	●
多彩なフォーカス指定機能	●	●	●
DMX/パッチ (照明器具のパッチとトラッキング)	●	●	●
柔軟な照明用番号付け	●	●	●
スピーカー配置機能	●	●	●
電源やケーブルシステムの作図機能	●	●	●
ビデオカメラオブジェクト	●	●	●
ビデオスクリーン作図機能	●	●	●
GDTF編集	●	●	●

ファイル互換一覧

	F	L	D
取り込み	●	●	●
取り出し	●	●	●

価格一覧 (スタンドアロン版)	Fundamentals	Landmark	Designer
通常製品	335,500円 (税込)	457,600円 (税込)	579,700円 (税込)
Vectorworks Service Select バンドル*	386,100円 (税込)	503,800円 (税込)	638,000円 (税込)
乗換版** (Service Select バンドル製品)		434,500円 (税込)	

モジュール追加	F→Landmark	F→Designer	L→Designer
	122,100円 (税込)	244,200円 (税込)	122,100円 (税込)
	VRLR26	VRCR26	LRCR26

2021.5

Vectorworks、RenderworksとMiniCADはVectorworks, Inc.の登録商標です。Braceworks、SmartCursorとVectorScriptはVectorworks, Inc.の商標です。Vision SoftwareとConnectCADはVectorworks, Inc.の製品です。すべての権利はVectorworks, Inc.が保有しています。Windowsは、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。Mac、macOS、MacBook Pro、iPad、iPhoneは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。Touch Barは、Apple Inc.の商標です。その他の商標はそれぞれの所有者に帰属します。おまじり商品名などは該当する各社の商標または登録商標です。使用しているイメージはVectorworks Designerを使用し、一部、画像処理を行っているものが含まれています。製品の仕様、サービス内容は予告なく変更することがあります。

動作環境
最新の推奨動作環境は、弊社Webサイトにてご確認ください。
Vectorworks推奨動作環境
<https://www.aanda.co.jp/Vectorworks/sysreq.html>
Vectorworks製品を導入する前に、ご使用のパソコン上で正常に動作するか評価版を使用して確認することをお勧めします。
Vectorworks評価版ダウンロード
https://www.aanda.co.jp/Vectorworks/demo_index.html

エーアンドエー株式会社
<https://www.aanda.co.jp>
営業部
email (一般の方) : market@aanda.co.jp
email (販売店) : aa_sl-team@aanda.co.jp
A&Aストア・オンライン
<https://store.aanda.co.jp>
A&A Co., Ltd. and its licensors. All rights reserved. Printed in Japan. 210505 D1



VECTORWORKS®
LANDMARK

都市計画 / 造園業界を強力に支援

Vectorworks Landmarkは、高性能な2D/3D汎用図面機能と3Dビジュアライズ (テクスチャマッピング/レンダリング等) 機能に加え、地形モデルや多彩な植栽、灌漑設備計画等に対応するランドスケープデザイン機能、さらには豊富な造園向けのデータライブラリを搭載した都市計画/造園業界向け製品です。

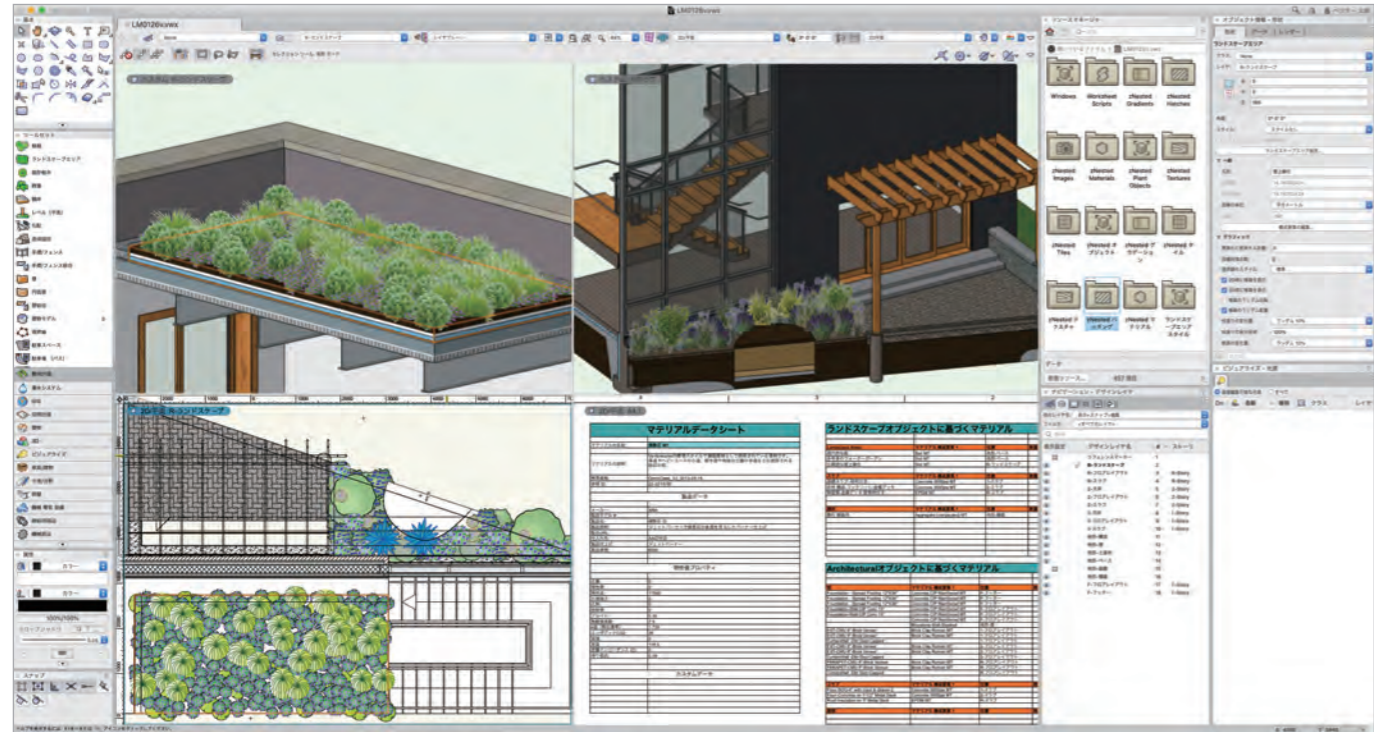


TAICANG YUQIN GARDEN | COURTESY OF PLACEMEDIA LANDSCAPE ARCHITECTS COLLABORATIVE AND EIICHI KANO

汎用作図+都市計画・ランドスケープデザイン支援機能

Vectorworks Landmarkは、高性能な2D/3D汎用作図機能と3Dビジュアルライズ（テクスチャマッピング/レンダリング等）機能に加え、地形モデルや多彩な植栽、灌漑設備計画等に対応するランドスケープデザイン機能、さらには豊富な造園向けのデータライブラリを搭載した都市計画/造園業界向け製品です。

Vectorworks Landmarkの主な機能と特長をご覧ください。QRコードをスキャンして動画をご覧ください。
<https://www.aanda.co.jp/movie/QR/land/>



インターフェイス

F A L S D UP

設計環境の利便性を高める機能が搭載されています。計画の軸に応じて図面を回転できる機能や、クラスやレイヤなどのファイル構造を一覧できるナビゲーションパレットによって、作業環境をすぐに切り替えることができます。また、新しく搭載されたスマートオブジェクトディスプレイ・クイック検索機能は、よりスムーズな作業を実現します。



データの管理と可視化

F A L S D UP

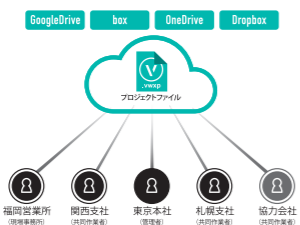
柔軟性が設計作業とマッチすることで、ワークフローはさまざまな面でスムーズになります。データマネージャの搭載により、クラス別オブジェクトやプラグインオブジェクトにカスタマイズした情報を定義・管理しやすくなりました。図面化に必要なさまざまな情報の表示にはデータタグが便利です。個別または自動的に複数のオブジェクトにタグ付けでき、時間を節約します。デザインレイヤ上でのデータの可視化にも対応したことで、パラメータごとにオブジェクトを色分けして視覚的に確認できます。



協働設計

F A L S D UP

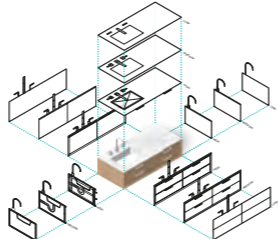
複数人で設計を進める場合、プロジェクト共有が有効な手段です。追加のソフトウェアやコストを必要とせず、共有設定をしたファイルをサーバーやVectorworks Cloud Servicesの共有フォルダに置くだけで開始できます。それぞれの状況を確認しながら、お互いの作業を干渉することなく協働設計を進めることが可能です。また、シンボルやハッチング、壁スタイルなど共通して使うリソースは、ワークグループ機能を使うことで一元管理でき、参照元のファイルを変更するだけで全員のリソースを更新することが可能です。



カスタマイズ可能なハイブリッドオブジェクトの2Dコンポーネント

F A L S D

3D環境での作業が多くなっている今、3DモデルやBIMモデルから図面を効率的に取り出す方法が求められています。ハイブリッドオブジェクトの2D表示を自由に設定できる機能が搭載されたことで、シンボルやプラグインオブジェクトの詳細度を完全にコントロールできます。どのようなハイブリッドオブジェクトでも、右クリックして編集画面に入るだけで、平面図や立面図、断面図に必要な図面表現を作図できます。



ファイル互換性

F A L S D UP

Fundamentalsでは対応していない多くのファイル形式の取り込み/取り出しが可能です。Revitや各CADソフト、3Dソフト、グラフィックソフトとの互換を実現します。ファイルをVectorworksにドラッグ&ドロップするだけで、取り込み設定のダイアログが表示され、素早く作業に移ることができます。Vectorworks 2021からはSolibriダイレクト接続が可能になり、調整やチェックをより早く、より効果的に行えます。



設計環境

F A L S D UP

クリップキューブを使って、直感的に切断位置を決定して水平面や垂直面の断面図を取り出すことができます。取り出した立断面図は、ダブルクリックすることでオブジェクトを直接編集できます。平面のビューポートは、表示されているオブジェクトの情報をもとに色分けできるため、カラスキームなども容易に表示可能です。作成した図面は強化されたパブリッシュ機能により、PDFやイメージ、印刷などを手早く一括処理できます。



機能を搭載している製品を各プロダクトマークで表記しています。グレーのマークは、同機能が搭載されていない製品です。

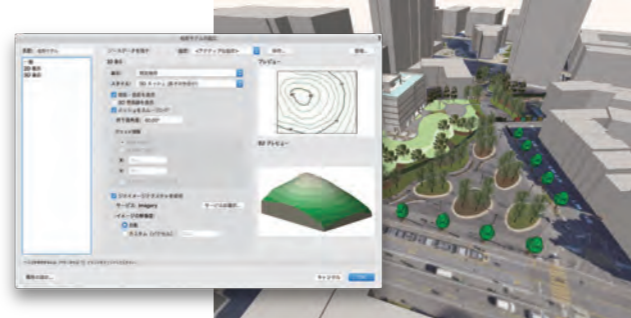
PRODUCT MARK

F Fundamentals A Architect L Landmark S Spotlight D Designer

地形モデルの作成と編集

F A L S D UP

国土地理院の数値地図データや測量データ、点群データを取り込み、現況の地形モデルを素早く作成できます。また敷地形状や等高線を描写して作成することもでき、GISのオンライン画像を地表面にマッピングさせることも可能です。Vectorworks 2021では勾配ツールが強化され、地形モデルと相互連動ができ、他の勾配図形との自動接続が可能になりました。



2D、3D表現が可能な豊富なライブラリ

F A L S D

屋外で使用するテーブルや椅子、ベンチ、サンシェード、ガーデンライト、植物用のプランター、パーゴラ、トレリス、アウトドアで使用できるグリルやファイヤーピット、ブランコなどの遊具、噴水、ゴミ箱、車止めポールなど、庭や公園の構成に必要な部材は、図面にもパースにも使えるデータとして多数搭載されています。また、学名・樹種名・花期などの植栽データを定義したオブジェクトスタイルも利用可能です。



多彩なエクステリアデザイン

F A L S D NEW

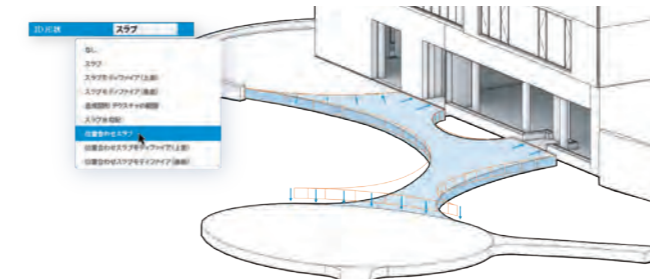
エクステリアデザインに必須の門扉やフェンスは、形状を自由に換えられ、テクスチャを割り当てて木目のフェンスやみず垣なども表現が可能です。Vectorworks 2021から新たに手摺/フェンス結合ツールが搭載され、傾斜部と水平部分などの結合がさらに簡略化されました。また、明るい日中のほか夕方や夜に太陽光時刻を設定して、配置した屋外照明器具からライトアップされた情景を形にし、印象的なパースを作り出すことができます。



便利な専用ツール

F A L S D

建物や時計台などの3D図形は、建築設計のように柱や壁など細かい設定をする必要はありません。専用ツールでサイズやテクスチャを選択するだけで簡単に作成が可能です。公園やランドスケープデザインに必要な道路や駐車場も専用ツールを搭載し、表層・基層・路盤などの舗装構成も表現できます。



植栽計画

F A L S D UP

2D/3Dの表現ができる植物を多数搭載。学名・樹種名・花期・用途・画像などが収録されているデータベースから、必要な情報を注釈表記して図面を仕上げられます。3D表現では、樹高と枝張りを自由にサイズ設定できるので、5年後10年後の未来予想図を提案できます。さらに、指定した範囲に複数の植物を割合で配置できるランドスケープエリアツールや、葉や花の群れでトビアリー（刈込み）も作成できる群葉ツールなどで、表現豊かな景観デザインを可能にします。Vectorworks 2021からはランドスケープエリアが構成要素に対応し、地形の起伏に沿った土壌や植物群の表現が可能になりました。

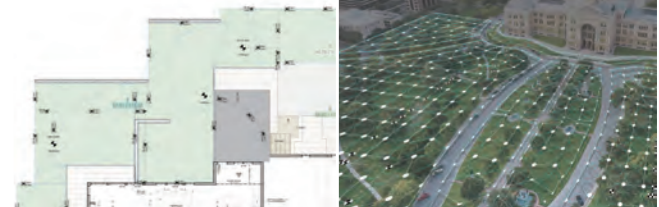


COURTESY OF PACIFIC COAST LAND DESIGN.

灌漑システム

F A L S D

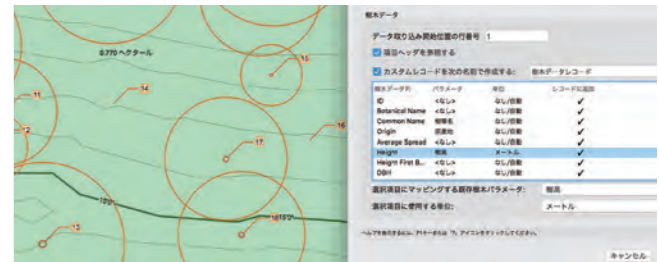
エリアを指定し、水源(接続部)・支管・バルブ・本管を作成したら、散水をポイント式とドリッピング式から選択して、灌漑の有効範囲を視覚的にわかりやすく表示できます。灌漑部品は実際のメーカーのデータに基づき、適切な水圧や流量などの値が自動的に計算されます。



モデルとリンクした図面/レポート作成

F A L S D

デザインの次に必要なものは提出物としての設計図書です。作成した3Dモデルから各種ビューポート機能を使って、平面図や立面図、断面図を取り出すことができます。モデルに含まれる情報は、必要項目を選択することで、樹木一覧表や舗装構成表、面積表を素早く作成することが可能です。設計変更などにより3Dモデルに修正があった場合は、作成済みの図面や一覧表もコマンドをワンクリックで最新状態に更新できます。



多彩なプレゼンテーション

F A L S D

敷地の都市名を選択、または緯度経度を設定することで、日の出から日の入りまでの太陽光を再現できます。さらに3Dモデルの背景として、時刻と連動した空の表現ができるので、明るい日中のほか、夕焼けや夜のライトアップされた情景を形にし、印象的なパースを作り出します。3DモデルのプレゼンテーションとしてVRも活用できます。Webブラウザで取り出したデータを見ることができるので、パソコンだけでなく、iPhoneやiPadなどのモバイル端末で外出先でも確認できます。またウォークスルーもできるため、HTCViveやOculusRiftを使うと没入感のあるVRを体験することが可能です。

